

短信

富士宮地区退職者福祉共済会
会長 鈴木 章

趣味の世界に生きる仲間の活動について紹介します。

富士宮地区退福共副会長の稲葉昌弘さんが会長を務める富士宮富士子柿(ろうや柿)育成会盆栽展が11/12~15の4日間富士宮市役所で開催されました。

この展示会は毎年開催されており会員が丹精込めて育てた盆栽が市役所のロビーを華やかに飾り来庁する人々の目を楽しませています。

同会は退福共の会員が複数活動していますので退福共同好会としても認知されています。最近では地元マスコミだけではなくNHKニュースなどでも取り上げられ今や全国区の話題となりつつあります。

興味のある方は退福共窓口で対応いたしますのでご一報下さい。

☎ 稲葉携帯 090-5109-3040 労金富士宮店 0544-23-1234

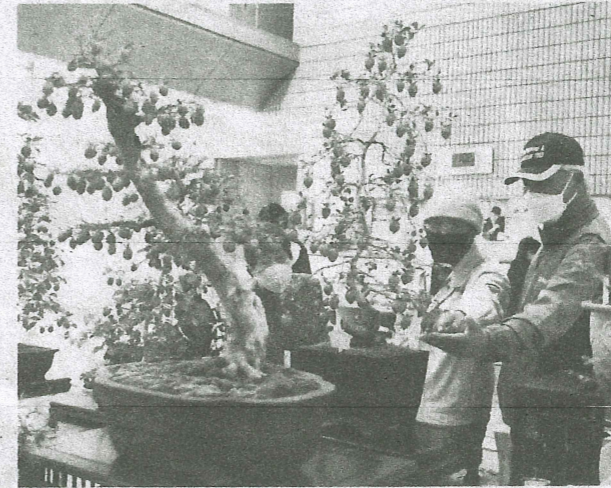


2024/11/14

岳南朝日 2024年

色彩豊かな柿に魅了

富士宮富士子柿・老鴉柿育成会 14日まで市役所で盆栽展

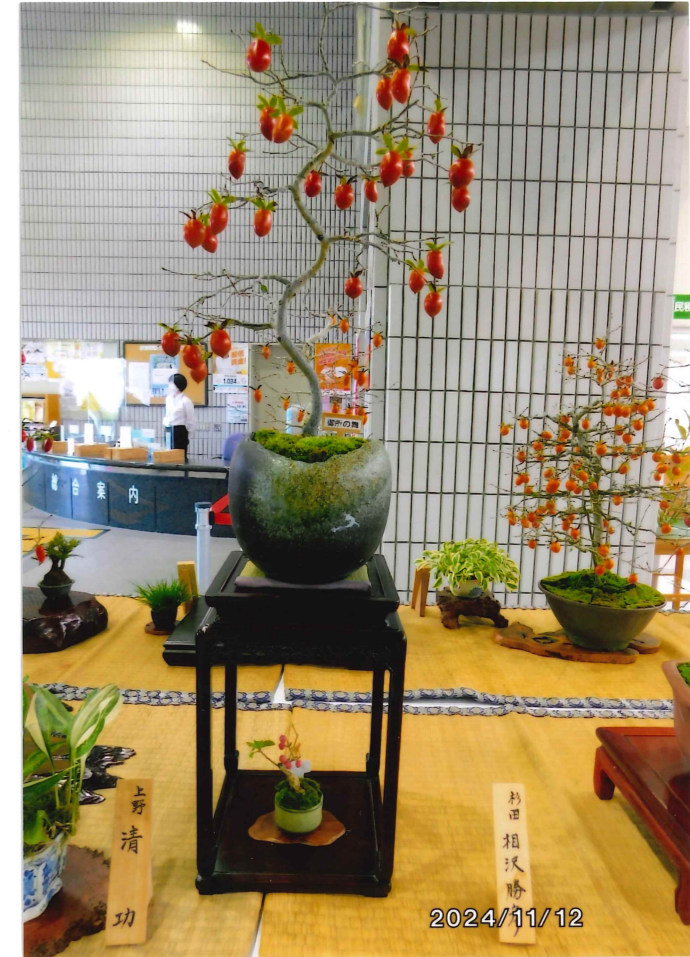


第20回富士宮富士子柿・老鴉(ろうや)柿育成会盆栽展が14日まで、富士宮市役所で開かれていた。会場には、枝いっばいに実を付けた美しい樹形の盆栽が並び、盛況を博している。

結成20周年を迎える同会は現在26人で活動しており、独自の登録基準による登録制度を設けている。展示された盆栽を楽しむ来場者。

種から育成した柿ものを「富士子柿」と命名し管理している。会場には見事な造形に作り込まれた鉢が50鉢展示され、たわわに実った赤やオレンジ色の鮮やかな実が多くの来場者の足を引き留めた。

稲葉昌弘会長は「今回は富士子柿にふさわしい『樹形づくり』と『実の姿』について研究している。その成果を楽しんでもらえた」と話している。



2024/11/12



2024/11/12